

第71期 株主通信

第2四半期連結累計期間(2017年4月1日~2017年9月30日)



Think Automation and beyond...

Top Message

株主の皆さまへ

当第2四半期連結累計期間(上期)の売上高は、2017年3月にグループ会社となったAPEMの売上寄与に加え、主力製品である制御用操作スイッチや安全関連機器の売上が堅調に推移したことから、292億9千8百万円(前年同期比44.6%増)となりました。

営業利益は、主力製品群の売上増加などにより、31億2千1百万円(前年同期比107.8%増)となり、四半期純利益は為替差益の計上などにより、30億6百万円(前年同期比237.1%増)となるなど、上期実績としては売上高、利益ともに過去最高を更新いたしました。

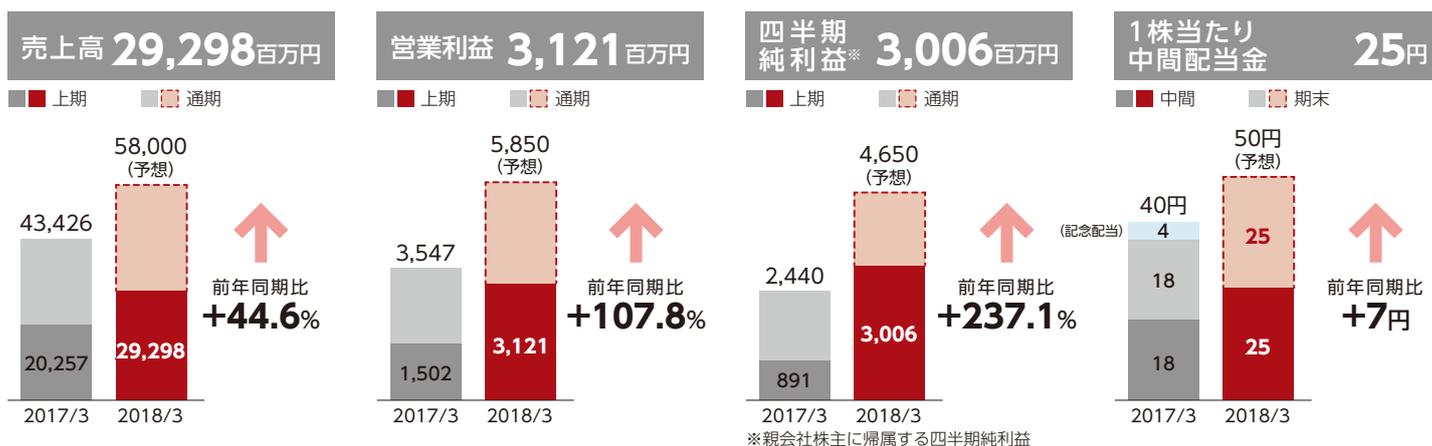
なお、主力製品群を中心に好調に推移していることから、2018年3月期の通期業績予想を上方修正するとともに、中間配当金と期末配当金予想を期初予想の1株当たり20円から、1株当たり25円にそれぞれ修正いたしました。計画の達成に向けて全社一丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長兼社長

船木俊之

財務ハイライト

上期は売上高、利益ともに過去最高を更新し、通期業績予想も上方修正



製品別売上高

HMIソリューション

- ・制御用操作スイッチ
- ・ジョイスティック
- ・表示灯



14,089百万円

前年同期比
+133.9%



盤内機器ソリューション

- ・スイッチング電源/制御用リレー/端子台などの制御用盤内機器
- ・産業用LED照明



5,598百万円

前年同期比
+7.2%



オートメーションソリューション

- ・プログラマブルコントローラ
- ・プログラマブル表示器
- ・自動認識機器



3,582百万円

前年同期比
+25.1%



安全・防爆ソリューション

- ・安全関連機器
- ・防爆関連機器



3,112百万円

前年同期比
+25.5%



システム

- ・協働ロボットシステム
- ・各種システム



1,531百万円

前年同期比
+26.6%



その他

- ・再生可能エネルギー事業
- ・次世代農業ソリューション
- ・ファインバブル発生装置



1,383百万円

前年同期比
-43.7%



地域別売上高

日本

13,396百万円

前年同期比
+2.8%



米州

4,733百万円

前年同期比
+86.2%



EMEA (欧州、中東、アフリカ)

4,946百万円

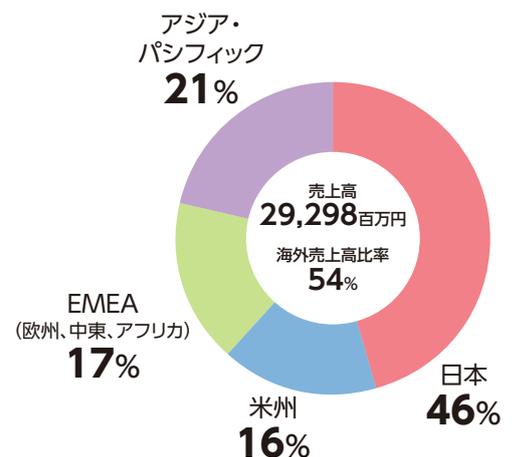
前年同期比
+539.0%



アジア・パシフィック

6,221百万円

前年同期比
+59.2%



業績ハイライト

日本においては、メガソーラーなど環境関連事業が減少したものの、主力製品である制御用操作スイッチなどのHMIソリューション製品に加え、安全関連機器などの安全・防爆ソリューション製品や、プログラマブルコントローラなどのオートメーションソリューション製品が伸長しました。

海外においては、米州でプログラマブル表示器などのオートメーションソリューション製品が堅調に推移した他、APEMの売上寄与により、主に欧州において制御用操作スイッチやジョイスティックなど、HMIソリューション製品の売上が増加しました。また中国では、制御用操作スイッチなどのHMIソリューション製品や、制御用リレーなどの盤内機器ソリューション製品が伸長しました。

石油・化学プラントで活躍するガス広域監視システムに、 IDECの防爆製品が採用されました!

コニカミノルタ様のガス広域監視システムは、長年培ってきた画像技術を活用し、赤外線カメラと可視カメラによって広範囲を俯瞰することで、石油・化学プラントなど、可燃性ガスを取り扱う工場施設の安全を守る、今までにない画期的なシステムです。2つのカメラによりガスの漏えいを「見える化」し、異常の早期発見を実現します。

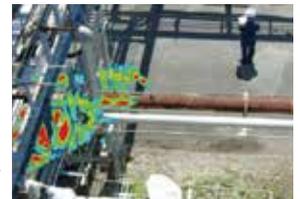
石油・化学プラントなど、可燃性ガスが発生する恐れのある危険場所では、使用する電気機器も、爆発を防止する構造の「防爆電気機器」を使用しなければなりません。IDECは1947年の創業直後から、防爆電気機器の開発を行ってきたリーディングカンパニーです。

IDECの防爆分野での知見や技術に加え、防爆カメラの国内型式検定取得の実績などをご評価いただいたことが、カメラシステムの防爆化開発依頼に繋がり、製品をご採用いただくことができました。可燃性ガスが電気火花などの点火源に触れると、爆発や火災が起きる可能性があるため、本製品は高強度かつ精密な隙間管理により、筐体内で点火が生じても外部ガスへの引火を防止する耐圧防爆構造になっています。

IDECの防爆技術は、さまざまな産業現場の安全性向上と新たな技術の導入に貢献しています。



▲ガス広域監視システム



通常は見えないガスをカメラにより「見える化」▶



お客様の声

IDECの技術力によって、防爆型の高性能ガス監視システムを完成させることができました。今後も、お客様の安全性向上に貢献し、共に発展する未来を目指したいと思います。

コニカミノルタ株式会社
産業光学システム事業本部
マネージャー 鈴木 昭洋 様

お客さまのご紹介



KONICA MINOLTA

コニカミノルタ株式会社

1873年の創業以来培ってきた多彩な技術を活用し、情報機器や産業用光学システム、医療用画像診断システムなど、さまざまな分野の事業を展開されています。社会全体の想いをカタチにすることで、質の高い社会の実現に貢献されています。

IDEC グループ企業紹介

ウェルキャットがIDECグループに加わりました

2017年8月31日に、自動認識機器分野において高い技術力を持つ株式会社ウェルキャットが、新しくIDECグループに加わりました。ウェルキャットの主力製品は、片手操作でのデータ収集が可能なハンディターミナルや、ハンズフリーの作業を実現するウェアラブルターミナルなどで、物流、流通、医療業界をはじめとするさまざまな業界で利用されています。また、自動認識機器に付加価値の高いソフトウェアを組み合わせることで、優れたユーザビリティを提供しており、情報の「見える化」や業務の「効率化」にも貢献しています。

今後人手不足や自動化などの進展により、バーコードリーダなどの自動認識機器の需要は拡大していくと考えられます。IDECが得意とする固定式リーダと、ウェルキャットのハンディターミナルなどをパッケージ化することで販促力を高めるとともに、ソフトウェアの開発を通じて、今後成長が期待できるRFID(※) 関連のシステム販売力を強化することで、シナジーの拡大を目指していきます。

※RFID(Radio Frequency IDentification): 微小な無線チップにより人やモノを識別・管理する自動認識技術。

会社概要

設立 1981年11月4日
資本金 80百万円(2017年9月末現在)
社員数 67名(2017年9月末現在)
事業内容
バーコード・RFID関係のソフト及びハード開発設計・販売、ソフトウェアの開発・販売、システム提案など



本社(東京都品川区)

welcat
Over the Wave



ウェアラブルターミナル



ハンディターミナル

名古屋営業所
大阪支店



■ 次世代認定マーク「くるみん」を取得



くるみんマーク

IDECは、7月28日付で厚生労働省大阪労働局より、「子育てサポート企業」に認定され、次世代認定マーク「くるみん」を取得しました。

「くるみんマーク」とは、仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりを行い、両立のための行動計画を策定・実施して一定の要件を満たした企業に与えられるマークです。

IDECでは、「社員すべてが人間性を尊重しつつ企業の発展を通じて社会経済に貢献し、人生に意義あらしめるにある。」という企業目標のもと、育児休業取得の推進、短時間勤務制度の整備、年次有給休暇の取得促進など、仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりを行っています。今後も仕事と家庭の両立を支援し、生きがい、働きがいを感じられる職場の実現に向けて取り組んでいきます。



男性も積極的に育児休業を取得

■ 協調安全ロボットテクニカルセンターを拡充

IDECのグループ会社であるIDECファクトリーソリューションズが運営する、「協調安全ロボットテクニカルセンター（愛知県一宮市）」では、人と同じ領域で作業することができる、さまざまなメーカーの協働ロボットと協調安全ロボットシステムの展示やセミナーを実施しており、ロボット導入を検討されているお客さまに、活用方法や安全なシステム構築の方策をご提案しています。

10月からは取り扱い製品を大幅に拡充し、6社の協働ロボットをご覧いただき、特徴を比較していただくことが可能となりました。また、新たに東京都品川区にも「東京ロボットセンター」を開設しました。

お客さまのニーズに応じた最適な協調安全ロボットシステムをご提供するため、今後も導入から運用までのトータルサポートを行ってまいります。



協調安全ロボットテクニカルセンター

協働ロボット.comのご案内



協働ロボットの知識に加え、導入からサポートまでの必要な情報をワンストップで入手できるサイトとして、「協働ロボット.com」をオープンしました。

こちらのQRコードからご覧いただけます。

<https://www.kyodo-robot.com>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	☎ 0120-782-031 (受付時間 9:00~17:00 土日祝日を除く)
公告の方法	電子公告により行います。 http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir/stockholder_info ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

●株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。

IRサイトのご案内



当社では、ホームページにて最新のIR情報提供を行っております。ぜひご覧ください。

<http://jp.idec.com/ja/aboutIDEC/ir>